

どこを受診すればよいのか 迷ったらER総合診療科へ

4年前から救急初療も担当するようになり、総合内科からER総合診療科と名称が変更されました。当院には多数の専門科がありますが、それらを縦糸とすると、私たちは各科を横断するような横糸の役割をするような科を目指しています。どこを受診すればよいのか迷われた場合は当科を受診してください。全人的に患者様を診察し、必要に応じて各専門科へ紹介いたします。

ER総合診療科の紹介

総合診療と救命救急センターの 二部門をから成ります。

①感染症や成人病疾患を中心とした総合診療と、認定看護師とともに緩和ケアも担当します。また常識ある社会人として研修医を教育する部署でもあると思っています。

②救命救急センターでは、救急科医師とともに専従グループを形成し、急患室での初療を担当します。入院が必要な場合は専門家に振り分けしにくい患者を当科で受け持ちます。

対象とする疾患

最近増加傾向にある海外渡航感染症を含めた感染症一般と、高血圧や高脂血症など成人病疾患が対象です。初診の窓口として、意識障害、不明熱、リンパ節腫脹、体重減少、電解質異常、原発不明癌、検診での異常指摘などは明らかな専門性がなく当科で診察し、必要に応じて専門科へ紹介します。



二列目左から：山本医師、山縣医師、田中医師、野田医師
一列目左から：大前医師、豊岡医師、吉永医師、田川医師、堀谷医師

県立尼崎病院
ER総合診療科

吉永 孝之

日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本肝臓学会専門医
ICD(infection control doctor)認定医